「未来の豊かな"つながり"のための全国アクション」事業計画

1. 趣旨

- ○新型コロナウィルス感染拡大で、人と人とが互いに接触する機会を減らすことを求められている。これまで地域において、住民・市民が人に寄り添い、つながりづくりを進めてきたボランティア活動や市民活動にとって力を発揮しにくい状況になっている。
- ○ふれあい・いきいきサロンや見守り活動、住民による助け合い活動、当事者団体の集まり等、 様々な地域福祉活動に影響が及んでおり、閉じこもりによる高齢者のフレイルの進行、障害 者などの社会的孤立の深刻化が懸念される。
- ○こうした状況の中、感染防止に十分注意を払いながら、住民同士の"つながり"を継続する ための活動方法や工夫について情報収集し、各地域での取り組みのポイントを示すため、 WEB(ホームページ等)を通じて情報提供する。
- ○また、主唱団体およびその傘下の構成団体等とともに、新型コロナウィルス感染下での"つながり"づくりの機運を盛り上げ、あわせて ICT などコミュニケーションツールの活用を図り、これまで"つながり"が弱かった人たちとの新たな関わりを生み出すなど、コロナ後におけるより豊かな地域共生社会づくりの活動につなげたい。

2. 活動テーマ

「つながろう、未来の"つながり"のために」

3. 実施内容

- ・感染拡大下におけるボランティアや地域福祉活動の実践事例を収集し、活動内容や工夫、 効果等を簡潔にまとめてホームページ(専用サイトを新設)に掲載する。
- ・事例は各主唱団体等からの呼びかけで収集し、それぞれの責任で整理・掲載する。
 - 例:電話や SNS での見守り・相談活動、LINE でラジオ体操、手紙による交流、手作りマスクの福祉施設等への寄贈、生活困窮者支援のためのフードドライブ、物品等の寄付募集、給食食材を利用した高齢者への配食、キッチンカーでの子ども食堂(弁当配布)等
- ・共通ロゴマーク、イラスト等を作成し、参加団体のサイトやメールニュース、SNS 等を通じて拡散することで機運を盛り上げる。

4. 「全国アクション」主唱団体

公益財団法人さわやか福祉財団

一般社団法人生活困窮者自立支援全国ネットワーク

特定非営利活動法人全国コミュニティライフサポートセンター

社会福祉法人全国社会福祉協議会/全国ボランティア・市民活動振興センター

全国社会福祉法人経営者協議会/全国社会福祉法人経営青年会

全国民生委員児童委員連合会

社会福祉法人中央共同募金会

認定特定非営利活動法人日本 NPO センター

日本生活協同組合連合会

認定特定非営利活動法人日本ボランティアコーディネーター協会

「広がれボランティアの輪」連絡会議

※今後、運動の趣旨に賛同し、PRや事例提供に協力いただく賛同団体を募る予定。

5. 実施体制

全社協地域福祉部・VC 及び CLC の共同事務局体制とする。

6. 活動期間

当面、本年度内とする。(感染状況等に鑑みて検討する。)